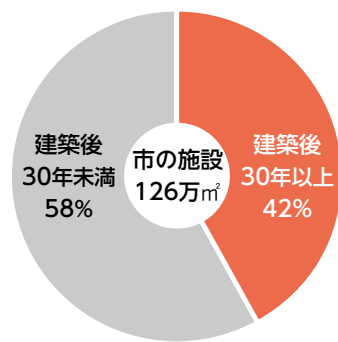
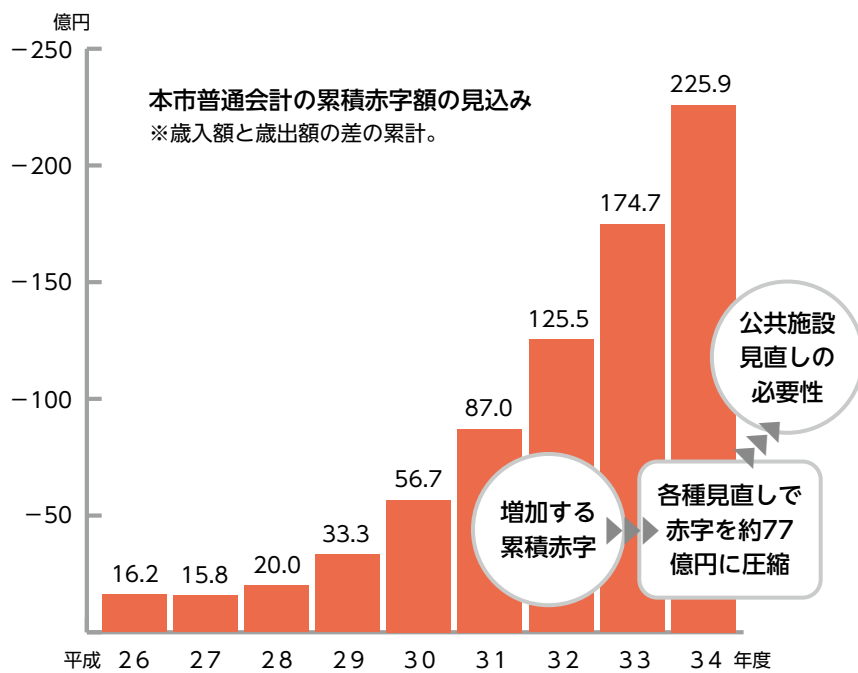


本市が所有している公共施設のうち、全体の約42%が建築後30年以上を経過した建物であり、今後、建て替えや大規模改修などで多額の経費がかかることが見込まれます。人口減少や厳しい財政状況が予測される中、本市はそのような状況を受け、昨年度に「佐世保市施設白書」と「佐世保市資産活用基本方針」を作成し、公共施設を含む市有資産の活用方針などをまとめました。今後はこの方針に基づき、効果的で効果的な施設配置を目標し、来年度までに適正な配置計画や保全計画を定めることとしています。配置の見直しなどに当たっては、地域の人口動向や利用状況等を参考にしながら慎重に行いますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

佐世保市施設白書
施設の配置、利用、運営、コスト等の実態を調査・分析し、課題を整理しています。

佐世保市資産活用基本方針
基本的な考え方
①資産の効果的、効率的な活用を進めます
②資産総量の縮減を進めます
③計画的な保全による施設の長寿命化を図ります

※「佐世保市施設白書」「佐世保市資産活用基本方針」は市ホームページで閲覧することができますので、どうぞご覧ください。



公共施設の約42%が 建築後30年以上の建物
本市ではこれまで社会環境の変化や市民ニーズの多様化などに伴い、教育文化施設やコミュニティ施設、市営住宅など多くの施設整備を進めてきました。また平成の大合併に伴い、多くの施設が本市の施設となり、現在、市の施設の総床面積は約126万㎡となっています。
これらのうち約42%(約53万㎡)の建物は建築後30年以上が経過しており、その多くが建て替えや大規模改修などの時期を迎えています。

維持管理経費が

52億円から125億円へ

現在、本市の公共施設等にかかる経費は年間約52・2億円(平成18～22年度実績の平均額)となっています。
今後は、老朽化した建物の建て替えなどで費用が増加し、従来の約2・4倍となる年間約125・1億円(平成23～62年度までの試算の平均額)の経費が必要であると試算されています。

本市の公共施設を取り巻く 社会経済状況

本市では今後、人口減少や少子高齢化が進み、市の財政状況もますます厳しくなることが予測されており、施設配置に関する必要な見直しを行い、施設を効果的、効率的に運用していくことが喫緊の課題となっています。

①人口の状況
本市の人口は現在約25万7000人ですが、平成42年には約21万4000人と約17%減少することが予測されています。また3人に1人が65歳以上になるなど、少子高齢化がより一層進むことも予測されており、そうした状況を踏まえた施設の見直しを行うことが求められています。

②財政の状況

本市普通会計の収支見込み(赤字額の累計)を示したのが上のグラフです。平成26年度の値は、歳出額が歳入額を上回り、16・2億円の赤字になっていることを表しています。翌年度には赤字額が若干減少しますが、以降は徐々に増加する傾向を示しています。この要因としては、働く世代の人口減少や合併財政支援措置の段階的終了などに伴う歳入の減少、社会保障費の増加や公共施設維持管理費の増加等に伴う歳出の増加などが考えられます。

この累積赤字は定員管理の適正化や歳入歳出見直しなど

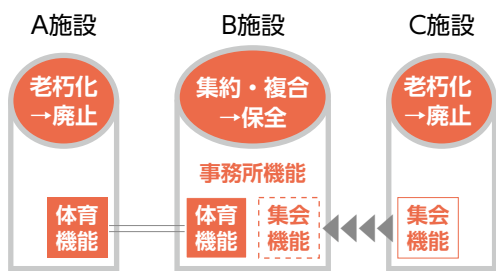
公共施設の内訳

用途	延べ床面積	構成比
学校教育系施設(小・中学校など)	420,591㎡	33.3%
市営住宅	370,713㎡	29.3%
行政系施設(市役所、支所、行政センターなど)	74,976㎡	5.9%
スポーツ観光系施設(体育館、観光施設など)	72,019㎡	5.7%
その他(クリーンセンターなど供給処理施設、公民館など市民文化系施設、保健福祉系施設、保育所など子育て支援系施設、図書館など社会教育系施設 など)	325,367㎡	25.8%
合計	1,263,666㎡	100.0%

本市の公共施設の維持管理経費



適正な施設配置や保全の考え方



公共施設適正配置計画

同じ機能を持った施設の集約化や異なる機能を持った施設を統合する複合化など、施設が持つ機能をできるだけ残しながら統合を行う計画を作ります。

公共施設保全計画

集約化などを図り、継続して使用する施設をできるだけ長く使用することを目的とした保全計画を作ります。この計画に基づき、年次的に大規模改修などを行います。

約77億円に圧縮できる見込みですが、まだまだ大幅な財源不足にあります。

「佐世保市施設白書」と「佐世保市資産活用基本方針」

厳しい社会経済状況などを踏まえ、本市は市が所有する施設の配置状況や利用状況等の実態を調査分析するため、「佐世保市施設白書」を昨年7月に作成し、施設の運用にかかる課題などを整理しました。また、本年3月には「佐世保市資産活用基本方針」を定め、市有資産の運用に関する

基本的な考え方などをまとめました。

今後の取り組み

今後は本市の関係部局からなる「佐世保市資産活用推進会議(仮称)」を設置し、来年度までに「佐世保市公共施設適正配置計画」と「佐世保市公共施設保全計画」を策定することとしています。

公共施設の配置見直しなどに関する本市の取り組みについて、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

施設再編整備推進室

☎ 24・1111